

(共同リリース)

2026年6月10日
日本航空株式会社
Beyond AI技術研究組合
CALM株式会社
Ultra FreakOut株式会社

「JAL SKY MUSEUM」の展示エリアにて AI技術を活用した仮想試着システムの実証実験を開始 ～歴代制服もリアルタイムで試着可能に～



日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取 三津子、以下「JAL」)、Beyond AI技術研究組合^{※1}(所在地:東京都文京区、理事長:萩谷 昌己、以下「BAI組合」)、CALM株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:北野 幸雄、以下「CALM」)、およびUltra FreakOut株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宇木 大介、以下「UFO」)の4者は、2026年7月10日(金)より「JAL SKY MUSEUM」において、高精度なりリアルタイム仮想試着システムを活用した実証実験を開始します。

本実証実験は、空の仕事やJALの歴史を学ぶことができる体感型施設「JAL SKY MUSEUM」が歴史史料として保有する歴代制服を、AI技術によって「見る」だけでなく仮想的に「着る」体験ができるようにするものです。これは、BAI組合のリアルタイム仮想試着技術とUltra FreakOutのデジタルサイネージの知見をCALMが全体をコーディネートすることによって実現されました。試着できる制服の中には、客室乗務員の歴代制服のほか、人気が高い運航乗務員の制服、また試着体験に初登場となる整備士の制服もラインナップしています。

■仮想試着体験のポイント

本実証実験で提供する試着体験の最大のポイントは、試着者に合わせてリアルタイムに360度、どの角度のどんな動きに対しても着用イメージが再現される点です。

腕を上げた時にできる服のシワや、裾の広がりなども忠実に連動しているため、実際に着用しているような感覚を実現し、没入感のある試着体験を提供します。また試着写真は、背景をJAL SKY MUSEUM館内や滑走路の画像へ変更ことができ、さまざまなシチュエーションをお楽しみいただけます。



※1 Beyond AI技術研究組合は、国立大学法人東京大学とソフトバンク株式会社およびLINEヤフー株式会社が、経済産業省のCIP(技術研究組合)制度を活用して設立した、共同研究からの新規事業化を創出する共同体です。

■ 実証実験概要※2

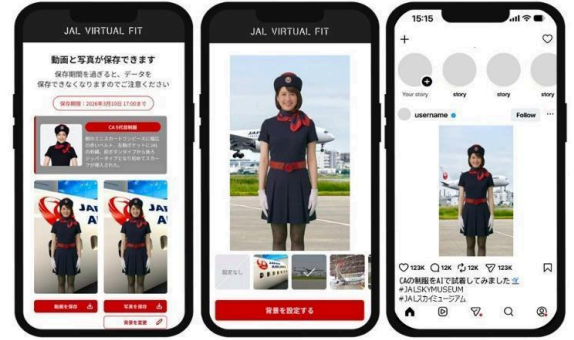
期 間:2026年7月10日(金)~8月31日(月)

場 所:JAL SKY MUSEUM

制 服:歴代の客室乗務員の制服(5代目・6代目制服)、
現在の運航乗務員、整備士の制服

そ の 他:体験中の写真や動画はスマートフォンにダウンロード
が可能であり、SNSでシェアも可能です。

予約サイト:<https://jalfactorytour.my.salesforce-sites.com/>



スマートフォン画面イメージ

■ 仮想試着可能な制服ラインナップと試着イメージ



試着前(大人)



整備士



客室乗務員(5代目)



試着前(子ども)



運航乗務員



整備士



客室乗務員(5代目)



客室乗務員(6代目)

本実証実験を通じて、「見る展示」だけではなく仮想的に「着る体験」を提供します。新しい航空史料の楽しみ方を提案するとともに、エンターテインメントとしてだけでなく、仮想試着を通じた幅広い分野への活用の可能性を追求してまいります。4者はこれからもそれぞれの知見を掛け合わせることで、AI技術のさらなる社会実装に向け、デジタルとリアルが融合した新たな価値創造、そしてより豊かな社会の実現に貢献してまいります。

※2 本実証実験では、体験者の写真/動画の撮影データおよび利用日時、選択された制服と合成背景、アンケート結果の情報を取得します。体験者の写真/動画の撮影データは、体験者へのダウンロード提供を目的として一時的に保管します。データの保管期間は3日間とし、以後速やかに削除します。なお、写真/動画の撮影データを除くアンケート結果などの取得情報は、今後の施設運営や技術開発およびプロダクトの改善・向上を目的として利用します。